

〜つづけよう! 輝く鹿伏兔・郷づくり〜

第2次

加太の地域づくり計画

基本方針

美しい加太、元気な加太、
そして誇りある加太をつくります

【中方針 1】
美しい郷づくり

【中方針 3】
誇りある郷づくり

【中方針 2】
元気な郷づくり

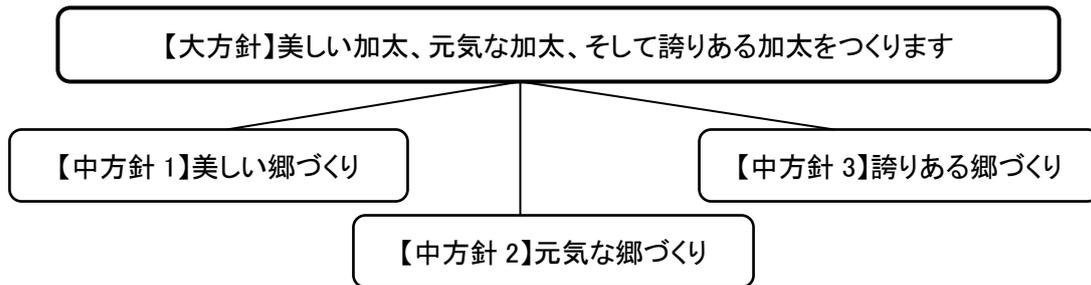
平成 29 年 4 月

加太地区まちづくり協議会

【地域づくり計画策定の経緯】

加太地域では、平成5年に「加太グリーンピア構想」が策定され、これに基づき「ゆめたうん梶ヶ坂」等の若者定住団地の造成・分譲、加太グリーンピア推進委員会による「加太小学校複式学級化対策」等の事業が進められてきた。しかし、年月の経過し、社会情勢が変化したこともあり、平成16年度より、加太地区地域づくり委員会において、加太公民館委員全員によるワークショップ形式の会議等を開き、できるだけ多くの意見を集め、概ね10年程度先までの当面進める「地域づくり計画」の策定を行い、地域づくりを推進してきた。

これが「第1次加太の地域づくり計画」である。



【第1次 加太の地域づくり計画の振り返り】

基本方針のもと、大方針と3つの中方針を掲げ、具体的な活動を展開してきた。しかし、後期計画への展開が不十分となり、活動のマンネリ化、硬直化等、活動が停滞してしまった。

(1)美しい郷づくり

- ・亀山森林公園(やまびこ)の開園
- ・桜、もみじ等の植林
- ・鉄道遺産をめぐる散歩みち
- ・竹、樹木等の伐採による加太川の保全

(2)元気な郷づくり

- ・山脈グループでの取り組み
- ・空家バンクシステムの構築
- ・高齢者福祉(敬老会、サロン等)
- ・交流イベント(加太秋まつり、運動会等)の開催
- ・ホームページの開設及び広報の定期発行

(3)誇りある郷づくり

- ・郷土歴史学習会
- ・加太越え鉄道遺産群の活用
- ・コミュニティスクールで地域と合体
- ・駐在所跡の活用(防犯拠点)

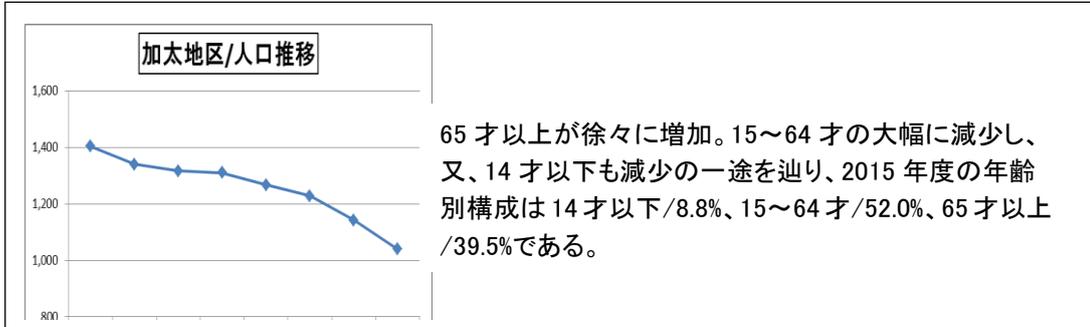


- ①組織的な活動ができず、取り組みも断片的であった。課題に対し、発展性が乏しい。
- ②交流イベントも加太秋まつり、運動会は継続されたが、活動に広がりを見られない。
- ③福祉活動は敬老会の継続、各地区でのサロン、自主的な有楽会等、広がりを見せたが、敬老会参加率は年々低下し、活動の方向転換等の見直しが必要である。
- ④「鉄道遺産を巡る散歩みち」の設定等、加太地域の資産である「加太越え鉄道遺産群」を生かす活動が芽生えてきたことは一つの明るい材料である。
- ⑤各活動のリーダー等の刷新が進まず、活動のマンネリ化、硬直化等、活動の停滞要因の一つとなっている。

地域づくり活動が継続され、スパイラルアップができていないのが現状である。

【第2次 加太の地域づくり計画策定に向けて】

「加太グリーンピア計画」では行政も巻き込んだ加太小学校複式化阻止を目的とした若者定住団地の造成分譲を行い、「第1次加太の地域づくり計画」では加太コミュニティが中心となり、地域活性化の取り組みを行ってきたが、活動のスパイラルアップには到らず、少子高齢化、人口減は益々進み、コミュニティ主体の活動にも限界を感じざるを得ないのが現状である。



しかし、亀山市では地方創生の柱として、「地域のことは地域で」の方針のもと、地域の末端組織として、「まちづくり協議会」を立ち上げ、住民主体の活動を展開することになった。この為、住民の多くの意見を反映させる為アンケート及びワークショップを行い、加太地域の課題、特性(資産)を洗い出した。

【加太地域の特性】

【特性1】 自然がいっぱいの加太！

- ・緑豊かな山林資源、美しい山村景観
- ・錫杖ヶ岳、不動滝
- ・鈴鹿川の源流、きれいな水、おいしい水
- ・空気が新鮮、星がきれい
- ・自然の生き物に出会える
- ・里山遊び、川遊びができる
- ・静かに暮らせる

【特性2】 歴史・文化が残る加太！

- ・歴史的資産/加太越奈良道
鹿伏兎城、川俣神社
- ・近代化産業遺産/鉄道遺産群
- ・伝統行事/太鼓踊り
- ・昔話、民話がある

【特性3】 農林業が身近な加太！

- ・うまい米 自給自足ができる
- ・優良な木材

【特性4】 交通条件に優れた加太！

- ・交通便利性は県下一の山間地
(名阪国道、JR 関西本線)
- ・中京圏、関西圏へのアクセス良好
- ・伊賀、津、鈴鹿、四日市への通勤圏

【個性5】 安全が自慢の加太！

- ・大規模な自然災害が起こりにくい
- ・犯罪が少ない
- ・災害時の水、食料の確保が容易

しかし…

【少子高齢化、人口減に伴う課題が噴出！！】 ①小学校の存続 ②空地・空家の増加
③農業等の後継者不足 ④地域内移動困難 ⑤地域組織の疲弊

【産業の衰退で自然破壊！！】 ①耕作放棄地の増加 ②山林の荒廃 ③獣害の増加

少子高齢化は自然の流れではあるが、加太の資源を生かすと共に、課題の改善に取組み、加太の魅力を生かし出し、地域内外に発信することで元気な加太を築き上げたい。『加太で生まれ、加太で育つ次の世代の住民に、豊かで希望に満ちた加太を引き継いで行きたい。これが私たちの願いです』

その為には、住民全員の協力と英知を結集する必要がある。

【第2次 加太の地域づくり計画策定】

第1次地域づくり計画を踏襲し、加太地域の課題及び特性(資源)を生かしつつ、10年(平成29年度～平成38年度)計画を策定する。

尚、少子高齢化・人口減は自然の流れではあるが、この課題に対応しつつ、高齢者であっても生きがいを見出し、健康寿命を延ばす活動を推進したい。

【中方針1】 美しい郷づくり

☞ 緑豊かな自然環境は加太の魅力！

☞ 美しい郷をつくり、魅力的な加太をつくろう。

活動項目	活動内容	主担当
1-1 美しい山村景観の創出(資源化)	①森林公園を活用した山林の魅力を生み出す。 ・木をテーマにした遊び広場・施設(木登り、木渡り…) ・藤棚、アケビ棚等の季節感を感じる施設の設置 ②田園風景の保全と景観名所を生み出す。 ・耕作地の維持と耕作放棄地の活用 ・景観名所の設定と創出	地域づくり部会
1-2 加太川の保全と活用	①加太川の総点検を行い、景観阻害箇所の整備を行う。 ②川遊びのできる場所を選定し、各自治会との役割分担で河川の草刈り、ゴミ拾い等整備・保全に努める。 ③加太川を活用したイベントを行い、意識の高揚をはかる。 ・川上り(下り)探検 ・流れを利用したボール流し等	地域づくり部会 イベント・ 交流部会
1-3 集落をつなぐ散歩みち	①加太の魅力を感じる周遊コースを設定し、利用促進する。 ・加太越え鉄道遺産群コース ・神社、仏閣コース ・銘木コース ・景観コース ・山登りコース ②チラシ等を作成し、楽しみと健康維持の為の活用をはかる。 ③トイレ、休憩ベンチ等、散歩みち活用の環境整備をおこなう。	地域づくり部会
(1-1)+(1-2)+(1-3)を実施することで、加太地域全体を自然公園と位置づける。		
1-4 野生動物との共存及び被害防止策	①モデル地域を決め、野生動物との共存に努力すると共に、効果的な被害防止策を模索する。 ・防護柵・捕獲も含めたモデル展開 ・捕獲、処理を含めたビジネスモデルの研究	
1-5 環境保全活動の推進	①地域全体のゴミ拾い活動(一斉清掃)を行う。 ②環境推進委員等に協力し、不法投棄を防止する。	自治会

【中方針 2】 元気な郷づくり

☞ 特産品づくりが加太を元気にする！

☞ 老若男女が元気に暮らせる加太をつくろう。

活動項目	活動内容	主担当
2-1 少子高齢・人口減への挑戦	<p>①空家・空地の効果的活用をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間業者との情報交換及び提携による移住促進 ・古民家としての活用促進(交流施設等) <p>②積極的な魅力発信による移住促進をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既移住者からの情報収集 <p>③加太小学校存続の方向性検討</p>	<p>地域づくり部会</p> <p>広報部会</p> <p>教育・育成部会</p>
2-2 交流行事の開催	<p>①魅力あるイベントを開催し、地域内・外との交流をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(秋)特色ある秋まつりの継続開催 ・(春)川俣神社/枝垂れ桜まつりの開催 ・加太川を活用したイベントの開催 ・加太地域周遊コースを利用したイベントの開催 <p>②地域内の絆を高める為の交流イベントを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流(子供と高齢者等) ・若者主体の次世代交流 ・小学校、保育園と合体した地区運動会の開催 <p>③他団体との共催による交流行事の拡大をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業団体(小山新田環境保全営農組合他) ・森林公園(やまびこ) ・峰の月邦楽演奏会 	<p>イベント・ 交流部会 教育・育成部会</p> <p>各種団体</p>
2-3 地域福祉活動の充実	<p>①福祉活動の見直し及び再構築をはかり、自立をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老イベントの自主運営 ・健康寿命を延ばす為の健康づくり活動 <p>②同好会、クラブ等及びサロンへの活動支援を行う。</p> <p>③人々が集える場所づくり(古民家の活用等)</p>	福祉部会
2-4 特産品づくり	<p>①既存農産物の生産継続への体制を維持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水稲 ・自然薯 ・しきみ ・きのこ ・梅 <p>②特徴ある特産品を模索し、生産意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模(休耕地の活用) ・趣味+アルファ⇒高齢者の楽しみ ・新規特産品の研究⇒情報交換会の開催 <p>③産直市場を開催し、地産地消を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日曜朝市、軽トラ市の不定期開催 ・既存店での産地直売 ・古民家の活用 	
2-5 広報活動	<p>①積極的な広報活動(地域内、地域外)による魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙(まち協、かめやま等) ・インターネット ・テレビ、新聞等のメディア 	広報部会

【中方針 3】 誇りある郷づくり

☞ 子供が加太を誇りにしてもらえるように！

☞ しっかりとした自治基盤をつくろう。

活動項目	活動内容	主担当
3-1 伝統・文化の継承	①加太の資産として、継承する。 ・無形民俗文化財としての太鼓踊り(かんこ踊り) ・尺八/都山流「峰の月」発祥の地 ②資料館等を整備し、保存・継承に努める。	教育・育成部会
3-2 歴史資産の発掘	①歴史価値を掘り起こし、加太の資産とする。 ・加太越え奈良道/ルート探索と一部復元 ・鹿伏兎城/ルートの整備 ②近代化産業遺産の活用をはかる。 ・加太越え鉄道遺産群、加太駅/JR 西日本の協力を得て	地域づくり部会
3-3 地域ぐるみの 子育て支援	①コミュニティスクール”つむぎ”活動との協働を推進する。 ②保育園・幼稚園・学童保育との連携を密にする。	教育・育成部会
3-4 移動システムの 再構築	①交通弱者を対象とした移動システムの構築と運用 ・コミュニティバス ・デマンド方式による自主運行 ・目的コースの設定等、利用しやすい運行を目指す	自治会
3-5 安心・安全の確保	①加太地域の安全・安心レベルを高める。 ・防災/地震・風水害・土砂災害等への対応整備(防災計画) ・防犯/監視体制の構築(R25 監視カメラの設置等) ・交通網/国道、県道、市道の安全対策の推進 ②防犯・防災意識を高める為の啓発活動を行う。 ・講演会、講習、実地訓練等 ③防犯拠点を活用した活動を強化する。 ・防犯拠点の維持(メンバーの確保等) ・関交番連絡協議会への参加による情報収集	安心・安全部会 自治会
3-6 地域づくり推進 組織の強化	①継続した部会活動と特別テーマ活動等、柔軟な推進をはかる。 ・部会活動とテーマ推進組織との有機的結合 ②各部会を中心に目的を持った視察研修を実施する。 ・各部会活動の取組み事例としての視察研修 ③継続した人材確保の為の仕組み	本部 各部会

10 年先、20 年先の加太地域の「なりたい姿」「あるべき姿」を描き、現状の流れを考慮しつつ、取り組みたい課題、施策をまとめた。当然、時期尚早の課題も混在するが、3 年先、5 年先を考え、課題の具現化をはかり、一歩ずつ進めていきたい。尚、具体的な実行計画は単年度の「加太地区まちづくり協議会事業計画」により、実施すると共に活動を振り返り、見直しをするものとする。

【活動スケジュール】

	活動項目	前期					後期	
		H29	H30	H31	H32	H33	H34-38	
中方針1 美しい郷づくり	1-1 美しい山村景観の創出							
	① 森林公園の活用した山林の魅力創出	○				○		
	② 田園風景の保全と景観名所の創出							
	1-2 加太川の保全と活用							
	① 景観阻害箇所の整備	○			○			
	② 川遊びのできる場所の整備・保全	○					○	
	③ 加太川を活用したイベントの開催							
	1-3 集落をつなぐ散歩みち							
	① 周遊コースの充実	○						
	② 散歩みち活用の環境整備			○			○	
	1-4 野生動物との共存及び防止策							
	① 効果的な被害防止策の研究		○				○	
	1-5 環境保全活動の推進							
① 清掃活動の展開と不法投棄の防止	○	○						
中方針2 元気な郷づくり	2-1 少子高齢・人口減への挑戦							
	① 空家・空地の効果的活用			○			○	
	② 魅力発信による移住促進							
	③ 加太小学校存続の方向性検討						○	
	2-2 交流行事の開催							
	① 魅力あるイベントの継続開催	○						
	② 地域内の絆を高める為の交流イベント	○						
	③ 他団体との共催	○						
	2-3 地域福祉活動の充実							
	① 福祉活動の見直し及び再構築	○				○	○	
	② 同好会・サロン活動等への支援	○	○					
	③ 人々が集える場所づくり	○				○		
	2-4 特産品づくり							
① 既存農産物の生産継続								
② 特徴ある特産品の模索		○			○			
③ 地産地消の推進		○	○					
2-5 広報活動								
① 積極的な広報活動による魅力発信								
中方針3 誇りある郷づくり	3-1 伝統・文化の継承							
	① 加太の資産としての保存・継承			○		○		
	3-2 歴史資産の発掘							
	① 歴史価値の掘り起こし	○						
	② 近代化産業遺産の活用	○						
	3-3 地域ぐるみの子育て支援							
	① コミュニティスクールとの協働	○				○		
	3-4 移動システムの再構築							
	① 移動システムの構築と運用		○	○		○		→
	3-5 安心・安全の確保							
	① 防災・防犯・交通網	○				○		
	② 意識を高める為の啓発活動	○	○	○	○		○	○
	③ 防犯拠点を活用した活動強化							
3-6 地域づくり推進組織の強化								
① 部会活動とテーマ活動との連携	○							
② 各事業推進の為の視察研修	○	○	○	○	○	○	○	
③ 継続した人材確保の為の仕組みづくり	○							

